

2025年度 1級面接試験対策 これだけ押さえる4つのポイント①②③④

日時		会場	1級合格を目指す方のための4つの難問突破 ① ②	会員	一般
11月15日(土)	9:00~16:00	全労連会館 御茶ノ水	① 事例指導者が見立てる事例相談者の問題把握を具体例を使って理解を深め、 ② 問題別に具体的展開をロープレで強化講座	20,000円	25,000円

本講座では1級面接試験において、難関である「問題把握」をメインテーマにした講座です。

1級面接試験の問題把握は、事例相談者の訴える問題と、事例指導者視点の2つの問題があります。事例相談者の訴える問題は、本人が困っているので強く訴えますので明確です。事例指導者視点の問題は、あいにく本人が気づいていませんので、最初は表に現れてきません。指導者視点の問題把握を事例で学び午後はロープレでアウトプットします。

日時		会場	1級合格を目指す方のための4つの難問突破 ③ ④	会員	一般
11月16日(日)	9:30~16:30	全労連会館 御茶ノ水	③ 気づきを促す質問を具体例で学び ④ 抵抗されない目標設定と抵抗されたときの対応をロープレで強化	20,000円	25,000円

気づきを促すためには、関係を築いたうえで、事例相談者からたくさん話してもらうことで、正しく問題を把握することが可能になります。

傾聴不足の人への気づきと目標・方策など具体案を示して考えます。

事例指導者を信頼しないと、抵抗されるには理由があります。その前に抵抗されないようにする方法を考えます。

受講することで、理解し身につく内容

事例指導者視点の問題が理解できる。	代表的な事例指導者視点の問題には何があるかを理解し、面談において見立てられるようになります。
事例相談者に気づきを与えるような質問が考えられるようになる。	〇〇視点が不足していると見立てられれば、それに伴う気づきの質問がたくさん考えられます。
目標は相手との合意が必要です。抵抗される理由を考えます	気づきと誘導の違いと、抵抗されないことを考えます。